

令和6年度 事業報告

[生活衛生営業振興対策等事業]

I 補助事業

1 生活衛生営業経営指導員等配置事業

生活衛生関係営業の経営の健全化を通じて、その衛生水準の維持向上を図り、あわせて消費者の利益の擁護を図るため、生活衛生営業に関する常勤の経営指導員3名及び補助員1名を配置し、消費者や生衛業者及び生活衛生同業組合に対する苦情相談、経営相談、指導等を実施した。

- (1) 各生衛業に対する経営指導及びこれらに関連する事業の企画立案
- (2) 経営、経理、税務、労務、金融及び衛生等に関する指導、助言
- (3) 日本政策金融公庫融資に係る指導、助言及びセンター理事長推薦事務
- (4) 営業設備の合理化、効率化及び近代化促進に関する指導、助言
- (5) 生衛業経営特別相談員に対する指導、研修及び情報の提供
- (6) 生活衛生関係営業経営改善資金融資制度要綱に係る推薦事務
- (7) 消費者等の苦情の受付、処理及び指導並びに情報の提供

2 生活衛生営業相談指導事業

(1) 中央相談指導事業

生衛業の経営上必要な融資、経理、税務、労務及び衛生水準の維持向上等に関する相談、経営の多角化・事業転換等の再生支援相談、新規開業支援相談等に対応する常設相談室を設けた。

また、必要に応じて外部の専門家等も活用した専門的な相談を行うとともに、消費者等からの苦情等の相談処理、関係機関、関係団体等との連携により苦情の削減等にも努めた。

ア 相談室相談、指導

(3月末現在)

対象業種	指導件数	指導延日数	対象業種	指導件数	指導延日数
鮨商	56件	21日	美容業	89件	33日
麺類食堂	61	23	興行	36	13
社交料飲	39	14	旅館ホテル	66	24
料理業	45	17	公衆浴場業	63	23
飲食業	104	38	クリーニング	61	23
冰雪販売業	38	14	その他	33	12
理容	83	31	計	774	286

イ 相談指導顧問設置

一般社団法人石川県中小企業診断士会から推薦を受けた中小企業診断士4名を相談指導顧問として委嘱し専門的な相談に対応する体制を確保した。

ウ 日本政策金融公庫の融資相談に的確に対応し、必要に応じてセンター理事長推薦等の手続事務を行う。

生活衛生融資（一般貸付）推薦書交付 17件

飲食業 9件、美容業 7件、旅館ホテル業 1件

生活衛生融資（振興貸付）センター扱分 一件

生活衛生改善貸付 推薦代行 8件

飲食業 5件、理容 2件、美容業 1件

エ 消費者苦情相談対応連絡会

生衛業への苦情等の実態把握と関係者等への情報提供と情報の共有を図り、苦情の削減に努めるため、関係機関、市町、生衛組合等で構成する消費者苦情相談対応連絡会を開催した。

令和5年の生活衛生業関係の苦情等調査

苦情受付機関等 40機関・団体 苦情等件数 255件

消費者苦情相談対応連絡会の開催

令和6年9月30日 金沢市 14関係機関・団体 19名

(2) 地区相談指導事業

生衛業者、消費者等に対する各種相談及び指導体制を充実するため、県薬事衛生課、保健福祉センター（保健所）、商工会・商工会議所、中小企業診断協会等関係機関、団体の協力を得て、「地区相談室」等を開催した。

ア 生衛業者の相談指導

遠隔地における相談指導を充実するため、経営指導員、経営特別相談員を派遣した。また、専門的な相談等については、必要に応じて中小企業診断士等も派遣する体制を確保した。

相談室開設地区	相談回数	派遣人員	相談者等
加賀地区（10/21 小松市）	1回	1人	2件

イ 消費者、利用者の相談指導

生衛業者の提供する製品、サービス内容等の理解を深めるとともに、消費者等の苦情相談に的確に対応するため、経営特別相談員、関係業界役員及び保健所職員等と消費者団体等との懇談会を開催した。

懇談会開催地区（予定）	回 数	派遣人員	参加人数
加賀地区（10/21 小松市）	1回	3人	18人

(3) 巡回相談指導事業（経営指導員、経営特別相談員による巡回）

生衛業者、生衛組合支部及び組合員等を巡回して、融資、経営、経理、税務、

労務及び衛生等に関する相談に応ずるとともに経営指導等を実施した。

また、日本政策金融公庫、関係機関・団体等との連携を図り、情報収集や相談員の能力・資質の向上を図るための研修会等を実施した。

ア 巡回等相談、指導（経営指導員） (3月末現在)

対象業種	指導件数	指導延日数	対象業種	指導件数	指導延日数
鮨商	42件	9日	美容業	73件	14日
麺類食堂	47	10	興行	13	3
社交料飲	31	6	旅館ホテル	38	8
料理業	27	5	公衆浴場業	56	12
飲食業	82	17	クリーニング	46	9
冰雪販売業	38	8	その他	1	1
理容	74	15	計	568	117

イ 巡回等相談、指導（経営特別相談員） (3月末現在)

対象業種	特別相談員	融資申込	融資相談	指導件数	指導延日数
鮨商	2人	件	件	6件	6日
麺類食堂	2				
社交料飲	1		8	1	9
飲食業	9		48	23	71
冰雪販売業	1				
理容	3		2	6	8
美容業	3			71	71
旅館ホテル	2		35	23	58
公衆浴場業	3				
クリーニング	4				
計	30		93	130	223

ウ 経営指導員等研修

経営指導員、経営特別相談員、同業組合役職員、日本政策金融公庫及び関係機関等で相談事例研究等の研修会を開催するほか、全国生活衛生営業指導センターと共同で経営セミナーを開催し能力・資質の向上を図った。

経営指導員、経営特別相談員等研修会

令和6年12月 2日 参加者 20名

生衛業経営セミナー

令和7年 1月28日 参加者 75名

3 分野調整等指導事業

生活衛生関係営業における大企業等の進出による紛争等について、分野調整事

業協議会で相談指導及び自主的調整等を実施する体制を構築した。

(1) 分野調整事業協議会開催状況

開催案件なし

(2) 分野調整事業協議会委員

氏名	職名	備考
佐藤清和	金沢大学人間社会学域 教授	学識経験者
宮西香	弁護士	"
普赤清幸	県商工会議所連合会 専務理事	"
柏野博英	公認会計士	"
行野欣也	理容生衛組合 理事長	業界代表
多田計介	旅館ホテル生衛組合 理事長	"
能木場由紀子	県婦人団体協議会 会長	利用者代表
市川勝美	県生活研究グループ協議会 会長	"
山下活博	県商工会連合会専務理事	事業活動調整員
荒木泰之	中小企業診断士	"
鍋島盛雄	県生活衛生営業指導センター 理事長	指導センター
11名		

(3) 事業活動調整員設置状況

氏名	職名	設置年月日
山下活博	県商工会連合会専務理事	平成26年9月1日
荒木泰之	中小企業診断士	平成20年9月1日

4 生活衛生営業情報化整備事業

多様化した消費者ニーズへの対応及び生衛業の振興発展のため、既存の情報ネットワークを生かし、生衛業に関する各種経営情報や相談事例等を収集、また生衛業者等の行政情報等を取得し、営業者に対する相談業務、指導業務等に利用するとともに、その関連情報を生衛組合、営業者に還元した。

また、ホームページの積極的な活用により消費者にも有利な情報等の提供を実施した。

(1) クリーニング師、Sマーク登録事業者名簿の更新・活用

(2) ホームページでの消費者、営業者への生衛業関係の最新情報等の提供

ホームページの更新 55回 アクセス件数 1,083件

5 健康・福祉対策推進事業

生衛業の地域社会との共存や県民の福祉の増進などの社会的要請に応じる方策

として、健康づくりの場の提供等の取組みを支援したほか、新型コロナウイルスや新型インフルエンザなどの感染症拡大防止対策について、営業者に普及啓発を図った。

(1) 高齢者等の地域における健康づくりの場の提供講習会

令和6年11月20日 金沢温泉 金石荘 参加者 14名

地域の健康の場としての銭湯の活用、健康体操等

(2) 感染症防止対策等の普及啓発

ホームページでの適時適切な情報の掲載

6 後継者育成支援事業

(1) 若年者の生衛業に対する職業観の向上とその就業等の促進を図り、次世代への事業承継や人材育成のため「後継者育成支援協議会」を設置するほか、高校生等を対象にしたインターンシップ（体験学習）等を実施するとともに、高等学校、大学等へのインターンシップ及び出前講座などの広報宣伝活動を実施し普及促進を図った。

ア 後継者育成支援協議会の設置と開催

協議会委員 20人

県 1人、石川労働局 1人、高等学校長協会 1人、小中学校長会 1人

専門学校 2人、生衛組合 13人、指導センター 1人、

後継者育成支援協議会の開催 令和6年5月29日

議題：令和6年度事業概要と実施スケジュール等

イ 広報と参加者募集

生衛業インターンシップ及び出前講座等への参加に係る募集について、金沢市内中学校24校、県内高等学校49校、大学・短大9校へ案内した。

ウ インターンシップ

飲食関係部門 7月24日～26日（3日間） 参加者 7名

理容・美容部門 7月29日～31日（3日間） 参加者 9名

調理師専門学校 2日間、実習営業店 1日間（鮨商1店、一般飲食1店）

理容美容専門学校 2日間、実習営業店 1日間（理容4店、美容業4店）
(1店舗2日間)

II 受託等事業

1 生活衛生営業景況等調査事業

生衛業者の景況及び設備投資の動向等を把握するための年4回の調査を受託し実施した。

景気動向等調査 4回/年 70企業

2 クリーニング師研修等事業

消費者保護の観点から、クリーニング業法の規定により、クリーニング師及びクリーニング店に勤務する従業員への資質の向上及び業務に関する新しい知識の修得や技術の向上を図るための法定研修を2回、業務従事者講習を通信制で実施した。

(1) クリーニング師研修

第1回 令和6年 9月29日 金沢市 受講者 14名

第2回 令和7年 2月16日 金沢市 受講者 39名

(2) クリーニング従事者講習

令和7年1月 41名

3 標準営業約款登録事業

消費者の利益擁護の観点から消費者の店舗選択の利便を図るため、厚生労働大臣が指定する理容所、美容所、クリーニング所、麺類飲食店、一般飲食店等の営業店について、関係の生衛組合と連携し、当該営業者に対する標準営業約款の登録勧奨及び消費者に対する登録店利用の啓発に努めるとともに、新規及び再登録の登録事務をした。

また、消費者に対する制度の周知及び情報提供を目的として、消費者、関係機関、関係業界（理容、美容、クリーニング）による懇談会を開催した。

(1) 新規登録等の状況（3月末）

新規登録 2店 内訳：美容業 2店

再登録 60店 内訳：理容 2店、美容業 54店、

クリーニング 3店、飲食業 1店

登録者数 634店 内訳：理容 148店、美容業 465店、

クリーニング 18店、麺類食堂 1店、

飲食業 2店

(2) 消費者・関係機関・団体等懇談会

令和6年10月21日 小松市 出席者 18人

4 生衛業経営支援緊急対策事業

(1) 相談・指導等の支援

新型コロナウイルス感染拡大による経営悪化に関する生衛業者からの幅広い

相談にワンストップで対応できる専門相談窓口を開設し、事業継続や経営再建に対して、適切な公的支援等を活用する支援体制を構築し、経済的に大きな影響を受けている業界を早期の再生軌道に導く取り組みを進めた。

実施時期 令和6年4月～令和6年12月

相談件数 12件

相談専門家

氏名	区分	所属・役職
西中浩一		よろず支援拠点チーフコーディネーター
馬場廣一	中小企業診断士	よろず支援拠点サブチーフコーディネーター
野田進也	デジタル化	S Pコンサルタント 代表
道原正浩		指導センター 経営指導員
吉田助成		指導センター 経営指導員

(2) 支援施策に関する研修会の実施

デジタル化に対応する研修会

令和6年 7月22日 出席者 10名

5 生衛業デジタル化推進・支援体制開発事業

生衛業事業者の業務のデジタル化を推進するため、センターの経営指導員を対象に地域デジタル相談員資質向上研修会を実施した。

あわせてデジタル化に意欲のある店舗に専門家を派遣し、店舗業務のデジタル化指南を行うとともに、地域デジタル化相談員がデジタル化技術を習得するための実店舗研修を行った。

(1) 実施時期 令和6年8月～令和7年2月

(2) 実店舗研修協力店 3店（理容、美容業、公衆浴場業）

(3) 実店舗研修実施回数 延べ27回

6 受動喫煙防止対策事業

労働者災害補償保険の適用を受けない生衛業者にための生衛業受動喫煙防止対策助成金の周知及び交付申請等の受理等の業務を受託し、円滑な受動喫煙防止対策を推進する。

助成金の概要 助成率 2/3（既存特定飲食提供施設）

助成上限額 100万円

交付申請書の受理件数 一件

III 一般事業

1 生活衛生営業対策事業

生衛組合及び関係機関等と協働し、生衛業における活性化促進事業や、各種の技術的諸問題の解決のための検討会や情報交換会等を開催した。

(1) 検討会等の開催

生活衛生営業の活性化や関係事業に係る各種の技術的諸問題等について、生衛組合や関係機関等と必要な都度、検討会、セミナーを開催した。

ア 生活衛生同業組合役員・事務職員会議

令和6年 5月20日 出席者 17名

役職員12名、理事長、専務理事、事務局3名

イ 衛生水準の確保・向上事業推進会議

令和6年 9月30日 出席者 22名

行政、保健所、日本政策金融公庫、組合役職員
理事長、専務理事、事務局3名

(2) 日本政策金融公庫との協議会の開催など

日本政策金融公庫との連絡協議会により生活衛生融資等に係る情報交換を行うほか、生衛業への適切な融資の促進を図ったほか、日本政策金融公庫主催のセミナーに出向き、指導センターの業務概要を説明した。

セミナー 令和6年6月20日 小松市

連絡協議会 令和7年3月 5日 理事長、専務理事が出席

2 生活衛生営業振興事業費（定額補助）

各生衛組合が行う各種の振興事業に対して定額の助成を行うことにより、生衛業界の振興と地域経済の活性化、消費者への啓発を図った。

(1) イベント事業

組合名	事業の内容
鮨商	すしまつりの開催（11月1日）ほか （「すしの日」キャンペーン（すし券を景品とするくじの配布））
麵類食堂	麵21プラン（11月11日） （「麵の日」記念事業、炊き出し、そばの花観察会等）
社交料飲業	カクテル教室の開催
氷雪販売業	純氷拡販事業 （販促タオル・ポスター・チラシを飲食店等に配布）
公衆浴場業	変わり湯 （能登産ヒバをプレートに加工し配付、風呂用ほうじ茶の配付等）

(2) 研修・講習事業

組合名	事業の内容
料理業	ニューヨーク料理人受け入れ事業
飲食業	鯨食推進説明会
理容業	能登半島地震チャリティーゴルフ大会の実施 クールシェアの呼びかけ
美容業	顧客満足度向上のための広報事業 (全美連機関紙の組合加入店への送付)
旅館ホテル	旅館ホテルにおける環境変化対応フォーラムほか

3 理容師美容師試験等支援

公益財団法人理容師美容師試験研修センターが実施する理容師美容師国家試験及び管理理容師・管理美容師認定講習会に実施に対する協力・支援を実施した。

(1) 国家試験

令和6年 9月 1日 筆記試験監督員 3名
令和7年 2月 6日 実技試験監督員 2名
2月 7日 実技試験監督員 2名
令和7年 3月 2日 筆記試験監督員 3名

(2) 管理理容師・管理美容師認定講習会

令和6年10月15日 講師1名

[法人管理]

1 評議員会の開催

定款に基づき、事業年度終了後3ヶ月以内に開催する必要のある定時評議員会を開催した。

(1) 第1回(定時)

実施日 令和6年 6月21日
場 所 しいのき迎賓館
出席者 評議員8名、監事1名、理事長、専務理事、事務局3名
議決案件 ①令和5年度事業報告について
②令和5年度収支決算について
③評議員の選任について
④役員の選任について

2 理事会の開催

通常理事会を年2回開催したほか、定款に基づき必要がある場合として臨時理事会を1回開催した。

(1) 第1回(通常)

実施日 令和6年 6月13日
場 所 しいのき迎賓館
出席者 理事10名、監事1名 ほか事務局3名
議決案件 ①令和5年度事業報告について
②令和5年度収支決算について
③評議員会の開催について
④評議員の選任について
⑤役員の選任について

(2) 第2回(臨時)

実施日 令和6年 6月21日
場 所 しいのき迎賓館
出席者 理事9名、事務局3名
議決案件 ①理事長、副理事長、専務理事の選定について

(2) 第3回(臨時)

実施日 令和6年10月 7日
場 所 かなざわ「石亭」
出席者 理事10名 ほか事務局2名
議決案件 ①令和6年度収支予算の補正について
報告案件 ①令和6年度上半期の事業執行報告について

(3) 第4回(通常)

開催日 令和7年 3月24日
場 所 石川県地場産業振興センター 本館
出席者 理事10名、監事2名 ほか事務局3名
議 案 ①令和6年度収支予算の補正について
②令和7年度事業計画について
③令和7年度収支予算について

3 監事監査会の実施

理事の職務執行及び法人の計算書類・事業報告等を監査するとともに、法人の業務及び財産の状況を調査する監事監査会を開催した。

(1) 監事監査会

実施日 令和6年 4月24日
場 所 指導センター
出席者 監事2名 ほか専務理事、事務局3名
監査事項 令和5年度事業報告及び収支決算について

4 創立40周年記念事業

石川県の生活衛生関係営業の経営の健全化と、その衛生水準の維持向上を図り、あわせて消費者の利益の擁護を図り、もって生衛業の振興発展に寄与するため、昭和59年に設立された石川県生活衛生営業指導センターが40周年を迎えるにあたり、今後の生衛業の発展振興と県民の福祉の向上を願い記念事業を実施した。

(1) 記念式典の開催

開催日 令和7年 1月28日
場 所 金沢ニューグランドホテル
出席者 91名
内 容 ①生活衛生関係功労者表彰式
②記念講演(生衛業経営セミナー)

(2) 記念祝賀会の開催

開催日 令和7年 1月28日
場 所 金沢ニューグランドホテル
出席者 53名

(3) 創立40周年記念誌の発刊

4 法人管理事務

法人の運営管理に係る事務を執行した。